



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月28日

上場会社名 株式会社幸楽苑 上場取引所 東
 コード番号 7554 URL <http://www.kourakuen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井田 傳
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 武田 典久 (TEL) 024-943-3351
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,778	1.9	683	45.7	696	32.7	205	104.8
25年3月期第3四半期	27,240	3.8	468	△69.0	525	△66.2	100	△84.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 216百万円(138.3%) 25年3月期第3四半期 91百万円(△86.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	12.81	—
25年3月期第3四半期	6.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	23,781	9,224	38.6
25年3月期	22,901	9,312	40.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,195百万円 25年3月期 9,290百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—		
26年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,775	1.9	857	37.9	845	19.1	89	38.8	5.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	16,274,241株	25年3月期	16,268,441株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	264,973株	25年3月期	264,933株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	16,008,308株	25年3月期3Q	16,122,890株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	9
(1) 販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日までの9ヶ月間)におけるわが国の経済は、政府による金融政策や経済対策の効果に対する期待感から円安及び株高が進行し、輸出環境や企業収益の改善等景気回復の兆しが見られました。また、個人消費に関しましても、消費マインドが改善するなど、景気回復への期待感が高まっておりますが、物価上昇への懸念や消費税増税に対する影響から節約志向が強く、厳しい経営環境が続いております。

外食産業におきましても、コンビニエンス・ストア等の異業種業態の出店増に加え、円安の影響による原材料価格やエネルギーコストの高騰等により厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、すべてのお客様に感動・感激の場を提供できる店舗づくりを目指し、継続的な店舗QSC(クオリティ・サービス・クリンリネス)レベル向上対策と商品戦略強化に取り組みながら、1,000店舗体制実現と業界シェア拡大に向けた出店戦略に基づき、既存商勢圏内へのドミナント出店を積極的に推し進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高27,778百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益683百万円(同45.7%増)、経常利益696百万円(同32.7%増)、四半期純利益205百万円(同104.8%増)と増収増益となりました。また、当第3四半期連結会計期間末のグループ店舗数は524店舗(前年同期比15店舗純増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高または振替高を含んで表示しております。

① ラーメン事業

ラーメン事業においては、「商品価値の見直し」と「居心地の良い店舗」を柱とした既存店対策を実施しました。「価格」より「価値」を重視し、スープやチャーシューの品質を高めた新たな商品メニューの実験導入を実施するとともに、「30%増量!」の新ギョーザを導入いたしました。また、「大盛り無料」キャンペーンを定期的開催し、客数の増加に努めてまいりました。さらに、経年店舗のリニューアル(改装)を実施いたしました。

品質向上と原価低減対策として、小田原工場にチャーハンラインを新設するとともに、チャーシュー生産の内製化による「製造直販業」のメリット拡大に努めるとともに、店舗のエネルギーコスト削減を目的に、ガス量削減機器を導入いたしました。

これらの諸施策により既存店売上・客数の増加に努めてまいりました。この結果、当第3四半期連結会計期間における国内直営既存店の前年同期比は、売上高5.7%、客数2.6%の増加となりましたが、当第3四半期連結累計期間における前年同期比は、売上高2.2%、客数1.9%の減少となりました。

店舗展開につきましては、新規に直営店「幸楽苑」18店舗、出店形態別ではロードサイド6店舗、ショッピングセンター内フードコート12店舗を出店し、スクラップ・アンド・ビルドを直営店4店舗、スクラップを直営店5店舗で実施するとともに、フランチャイズ加盟店5店舗の直営化を実施いたしました。また、7月に海外3号店となる「ザ モール バンカピ店(タイ)」をオープンいたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店505店舗(前年同期比22店舗純増)となり、地域別には国内502店舗、海外3店舗、業態別には「幸楽苑」505店舗となりました。

この結果、売上高は26,989百万円(前年同期比2.5%増)となり、営業利益は2,010百万円(同4.3%増)となりました。

② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業(ラーメン業態のフランチャイズ展開)、その他外食事業(和食業態の店舗展開)、損害保険及び生命保険の代理店業務、広告代理店業務を行っております。

フランチャイズ事業につきましては、直営店への切替5店舗、スクラップを1店舗で実施し、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は17店舗(前年同期比6店舗減)となり、業態別には「幸楽苑」17店舗となりました。また、その他外食事業につきましては、当第3四半期連結会計期間末において直営店2店舗(前年同期比1店舗減)、業態別には「和風厨房伝八」2店舗となっております。

この結果、その他の事業の売上高は1,276百万円(前年同期比4.5%減)となり、営業利益は231百万円(同8.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて57百万円増加し、3,089百万円となりました。これは、現金及び預金が104百万円、たな卸資産が82百万円それぞれ増加し、流動資産「その他」に含まれる繰延税金資産が162百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて822百万円増加し、20,691百万円となりました。これは、建物が538百万円、リース資産が338百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて879百万円増加し、23,781百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて46百万円減少し、7,263百万円となりました。これは、短期借入金が582百万円増加し、一年内返済長期借入金が441百万円、流動負債「その他」に含まれる未払費用が257百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,013百万円増加し、7,293百万円となりました。これは、長期借入金が751百万円、固定負債「その他」に含まれるリース債務が266百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて966百万円増加し、14,556百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて87百万円減少し、9,224百万円となりました。これは、利益剰余金が114百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年10月28日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,696,117	1,800,377
売掛金	199,127	242,889
たな卸資産	248,364	330,962
その他	888,420	715,014
流動資産合計	3,032,030	3,089,244
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,700,089	6,238,101
土地	3,954,241	3,954,241
リース資産(純額)	3,548,173	3,886,593
その他(純額)	1,304,005	1,221,044
有形固定資産合計	14,506,510	15,299,981
無形固定資産	174,802	172,494
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,103,703	2,160,859
その他	3,086,095	3,059,891
貸倒引当金	△1,218	△1,250
投資その他の資産合計	5,188,580	5,219,501
固定資産合計	19,869,893	20,691,976
資産合計	22,901,923	23,781,221
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,535,681	1,482,900
短期借入金	251,000	833,000
1年内返済予定の長期借入金	1,586,320	1,144,800
未払法人税等	277,477	103,052
その他	3,659,649	3,699,764
流動負債合計	7,310,129	7,263,517
固定負債		
長期借入金	2,939,210	3,690,990
資産除去債務	646,827	680,417
その他	2,693,676	2,921,727
固定負債合計	6,279,714	7,293,135
負債合計	13,589,844	14,556,653

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,661,662	2,665,386
資本剰余金	2,658,096	2,661,807
利益剰余金	4,280,468	4,165,524
自己株式	△320,255	△320,294
株主資本合計	9,279,971	9,172,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,141	25,704
為替換算調整勘定	△1,301	△3,082
その他の包括利益累計額合計	10,839	22,621
新株予約権	21,268	29,522
少数株主持分	—	—
純資産合計	9,312,079	9,224,568
負債純資産合計	22,901,923	23,781,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	27,240,551	27,778,657
売上原価	7,319,807	7,240,402
売上総利益	19,920,743	20,538,254
販売費及び一般管理費	19,451,923	19,854,738
営業利益	468,820	683,515
営業外収益		
受取利息	26,696	22,711
固定資産賃貸料	116,979	136,709
その他	101,378	99,558
営業外収益合計	245,053	258,979
営業外費用		
支払利息	55,721	68,077
固定資産賃貸費用	114,945	124,342
その他	18,175	53,089
営業外費用合計	188,843	245,509
経常利益	525,030	696,985
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30,579
新株予約権戻入益	598	21,610
その他	35,011	12,171
特別利益合計	35,609	64,361
特別損失		
投資有価証券評価損	11,042	32,004
減損損失	131,493	65,336
その他	9,078	24,143
特別損失合計	151,614	121,484
税金等調整前四半期純利益	409,026	639,862
法人税、住民税及び事業税	270,150	269,790
法人税等調整額	45,252	164,888
法人税等合計	315,402	434,678
少数株主損益調整前四半期純利益	93,623	205,184
少数株主損失(△)	△6,540	—
四半期純利益	100,164	205,184

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	93,623	205,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,289	13,563
為替換算調整勘定	680	△1,781
その他の包括利益合計	△2,609	11,782
四半期包括利益	91,014	216,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,207	216,966
少数株主に係る四半期包括利益	△6,193	—

